PROTO

株主通信

第31期

2008年4月1日～2009年3月31日

情報を未来の知恵に

株式会社 プロトコーポレーション

証券コード:4298

トップメッセージ

代表取締役社長

入川 達三

社名の由来

Personality（個性） **R**ealize（実現する） **O**riginal（独創的な） **T**otal（総合的な） **O**ffer（提供する）

「個性」を活かした「独創的な」商品を「実現」し、広く社会に「総合提供」いたします。

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は1977年の創業以来、「物を売る事より、知恵・情報を通じて　人・企業と効果的な結び付きをし　社会に貢献すること」を経営理念として掲げ、ユーザー・クライアントから支持される商品・サービスの開発に努めるとともに、「情報を未来の知恵に」をメッセージとした企業ブランドの確立に取り組んでおります。

第31期（2009年3月期）におきましては、売上・利益とも過去最高を更新し、3期連続の増収増益となりました。世界的な不況により、厳しい経済環境が続く中でも、このような過去最高の業績を達成することができたのは、ひとえにユーザー・クライアントの皆様からのご支持、そして株主の皆様からの応援があったからこそだと考えております。この場をお借りして、改めて御礼申し上げます。

2009年3月期の業績について

自動車関連情報においては、一部エリアでGooシリーズの刊行回数を増やしたことに加え、事業譲渡を受け、北陸エリアでの事業展開を開始いたしました。また、Goo-netの機能改善等も進め、コンテンツ量の最大化とユーザビリティの向上に努めてまいりました。さらに、「Goo認定車」のエリア拡大等も行い、ユーザーの「安心・信頼」の向上にも努めてまいりました。

こうした取り組みの結果、厳しい市場環境の中でも、当社クライアントの販売機会の拡大につながり、取引社数を拡大することができました。

生活関連情報においては、カルチャー情報事業

(「VeeSCHOOL.com」)、ケア関連情報事業(「オアシスナビ」、「介護求人ナビ」、「ナースエージェント」)で高付加価値サービス(機能)の拡充とユーザビリティの向上に努め、ユーザーの拡大に取り組んでまいりました。また、ケア関連情報事業にてムック本「介護のことがよくわかる本Vol.1　2009年春夏」を刊行し、ユーザー層の拡大にも取り組んでまいりました。こうしたユーザーニーズへの対応が、取引社数の拡大と取引単価の上昇へとつながっております。

その他事業においては、サイト内検索「MARS　FINDER」の積極的な営業展開に努め、取引社数の拡大を果たしました。

このような結果、第31期の連結売上高は23,657百万円(対前年同期比3.3%増)となりました。

また、連結営業利益については、社員数の増加に伴い人件費が増加したものの、自動車関連情報分野において収益性の高いインターネット関連商品の売上高が増加したことに加え、株式会社プロトデータセンターへの業務移管が完了したことによる原価低減効果が収益性改善に寄与したこと等により、5,384百万円(対前年同期比42.8%増)となり、連結経常利益についても5,400百万円(対前年同期比40.7%増)となりました。また、連結当期純利益につきましては、3,187百万円(対前年同期比73.4%増)となりました。

2010年3月期の見通しについて

自動車関連情報においては、「Goo-net」を軸とするメディアの強化を推進するとともに、「Goo認定車」「グーオク」「グー楽」といった販売・仕入支援サービスの強化に加え、新たに中古車輸出支援サービスの展開や新車分野への参入等、総合的な経営支援事業の確立を目指してまいります。

生活関連情報においては、「介護求人ナビ」の強化・拡充や「ナースエージェント」の事業確立を通じて、介護・医療・福祉業界における当社ブランドの確立を目指してまいります。また、カルチャー情報事業におけるエリア拡大等による事業拡大を進めてまいります。さらに、アフィリエイト型広告やサイト支援サービスの展開によってクライアント層の拡大に取り組み、収益の拡大に努めてまいります。

こうした状況を踏まえ、第32期(2010年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高27,000百万円(対前年同期比14.1%増)、営業利益6,000百万円(対前年同期比11.4%増)、経常利益6,001百万円(対前年同期比11.1%増)、当期純利益3,504百万円(対前年同期比9.9%増)を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

2009年6月

連結財務諸表

当期のポイント

Point 1 流動資産

主な減少要因は、グループ事業の再構築（子会社の吸収合併）により、受取手形及び売掛金が減少したためです。

Point 2 固定資産

主な増加要因は、事業用途の土地・建物等を取得したことにより、有形固定資産が増加したためです。

Point 3 流動負債

主な増加要因は、未払金、未払費用、未払法人税等、前受金がそれぞれ増加したためです。

Point 4 純資産

主な増加要因は、利益剰余金が増加したためです。

Point 5 売上原価

データ入力業務等の内製化（（株）プロトデータセンターへの業務移管）及びグループ事業の再構築（子会社の吸収合併）により、外注コストが低減した結果、対前年同期比9.1％減（原価率:5.3ポイント低減）となりました。

Point 6 販売費及び一般管理費

社員数の増加に伴い人件費が増加したものの、プロモーション活動の効率化による販売促進費の低減、（株）リペアテックに係るのれん償却の減少等により対前年同期比は0.6％増（販売管理費率:1.1ポイント低減）となりました。

Point 7 営業活動によるキャッシュ・フロー

決済方法の変更等により仕入債務が減少したものの、税金等調整前当期純利益が前連結会計年度より大幅に増加したこと、売上債権の減少や未払費用が増加したことなどにより、3,750百万円（対前年同期比61.6％増）となりました。

Point 8 投資活動によるキャッシュ・フロー

主に事業用途の土地・建物の取得ならびに（株）プロトデータセンターの本社社屋の建設等、有形固定資産の取得による支出が2,852百万円発生したことなどにより、2,949百万円の支出となりました。

Point 9 財務活動によるキャッシュ・フロー

主に配当金の支払による支出が627百万円あったことなどにより、624百万円の支出となりました。

連結貸借対照表

（単位：百万円）

	2008年3月期末 2008年3月31日現在	2009年3月期末 2009年3月31日現在
資産の部		
流動資産 1	12,295	12,038
固定資産 2	6,728	9,570
有形固定資産	4,212	7,318
無形固定資産	262	293
投資その他の資産	2,253	1,958
資産合計	19,023	21,608
負債の部		
流動負債 3	5,995	6,167
固定負債	593	576
負債合計	6,589	6,743
純資産の部		
株主資本	12,265	14,823
資本金	1,824	1,824
資本剰余金	2,011	2,011
利益剰余金	8,439	10,999
自己株式	△ 10	△ 11
評価・換算差額等	39	△ 37
少数株主持分	129	78
純資産合計 4	12,434	14,865
負債純資産合計	19,023	21,608

連結損益計算書

（単位：百万円）

	2008年3月期 2007年4月1日から 2008年3月31日まで	2009年3月期 2008年4月1日から 2009年3月31日まで
売上高	**22,893**	**23,657**
売上原価 ⑤	9,973	9,064
売上総利益	**12,920**	**14,592**
販売費及び一般管理費 ⑥	9,149	9,208
営業利益	**3,771**	**5,384**
営業外収益	95	95
営業外費用	29	79
経常利益	**3,837**	**5,400**
特別利益	91	64
特別損失	264	328
税金等調整前当期純利益	**3,664**	**5,135**
法人税、住民税及び事業税	1,753	2,131
法人税等調整額	62	△ 133
少数株主利益または損失（△）	10	△ 49
当期純利益	**1,838**	**3,187**

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	2008年3月期 2007年4月1日から 2008年3月31日まで	2009年3月期 2008年4月1日から 2009年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー ⑦	2,321	3,750
投資活動によるキャッシュ・フロー ⑧	△ 474	△ 2,949
財務活動によるキャッシュ・フロー ⑨	△ 437	△ 624
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	△ 54
現金及び現金同等物の増減額	1,415	121
現金及び現金同等物の期首残高	7,569	8,985
現金及び現金同等物の期末残高	8,985	9,107

連結株主資本等変動計算書（2008年4月1日から2009年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
2008年3月31日残高	1,824	2,011	8,439	△ 10	12,265	6	32	39	129	12,434
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当	—	—	△ 627	—	△ 627	—	—	—	—	△ 627
当期純利益	—	—	3,187	—	3,187	—	—	—	—	3,187
自己株式の取得	—	—	—	△ 1	△ 1	—	—	—	—	△ 1
自己株式の処分	—	0	—	0	0	—	—	—	—	0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	—	—	—	—	—	△ 33	△ 43	△ 76	△ 50	△ 127
連結会計年度中の変動額合計	—	0	2,559	△ 1	2,558	△ 33	△ 43	△ 76	△ 50	2,430
2009年3月31日残高	1,824	2,011	10,999	△ 11	14,823	△ 27	△ 10	△ 37	78	14,865

「Goo北陸版」創刊

「Goo北陸版」

2009年3月に、シナジー株式会社より、中古車情報「A★SocCAR（アソッカー）」事業の譲渡を受け、当社は、北陸エリア（石川県、富山県、福井県）での事業展開を開始しました。そして、4月25日、新たにクルマ情報誌「Goo北陸版」を創刊しました。

この創刊により、クルマ情報誌「Goo」は全国11エリアで展開することとなり、地域に密着した、より有用な情報を読者及びユーザーに提供することが可能になりました。また、クルマ・ポータルサイト「Goo-net」の中古車データベースも同時に拡大させ、ユーザーにとって従来以上に便利な情報を提供していきます。

「ナースエージェント」運営開始／「介護のことがよくわかる本　Vol.1　2009春夏」刊行

「ナースエージェント」

当社は、2009年2月25日に関東エリアの病院や介護施設等に転職を希望する看護師を対象とした看護師専門人材紹介サイト「ナースエージェント」（PCサイト／モバイルサイト）の運営を開始しました。

転職希望者は、利用料無料で病院や介護施設等の求人情報を確認し、専門のエージェントから転職希望先の概況や転職に関わる様々なアドバイスを対面や電話で受けることができます。

病院や介護施設等は、求人情報を「ナースエージェント」に無料で掲載することができ、看護師の採用に関わる求人広告費を抑制することができます。また、エージェントによる転職希望者との事前面談後に紹介が行われますので、ミスマッチの少ない人材の紹介を受けることができます。

また、2009年3月18日には、プロトムック「介護のことがよくわかる本　Vol.1　2009春夏」を刊行しました。このムックは、有料老人ホーム・シニア住宅検索サイト「オアシスナビ」より得た介護、福祉業界に関するノウハウを活かし、全国1,790件の有料老人ホーム、シニア住宅等の基本情報を掲載し、62件の施設、物件を訪問レポート記事で紹介しています。また特集記事では介護サービス活用法や著名人の介護体験インタビュー等、介護の情報を必要としている方にはもちろん、将来に備える方にとっても「介護のことがよくわかる」内容となっています。

当社は、こうしたケア関連情報事業の拡充を通じて、医療、介護、福祉業界の発展に寄与していきます。

「介護のことがよくわかる本
Vol.1　2009春夏」

当社のニュースリリースにつきましては、ホームページ【IR情報】内に掲載していますので、ご覧ください。
【IR情報】URL　http://www.proto-g.co.jp/IR/　→「ニュースリリース」

株式情報／会社概要

会社概要（2009年3月31日現在）

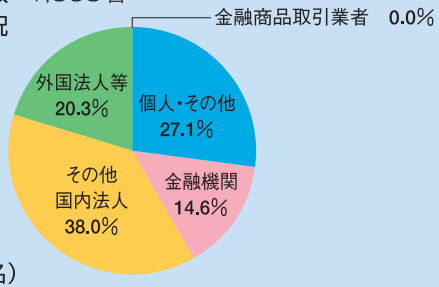
商　　号　株式会社プロトコーポレーション
本　　社　名古屋市中区葵一丁目23番14号
（全国50拠点：2009年4月1日現在）
設　　立　1979年6月1日
資 本 金　18億2千4百万円
従業員数　連結：716名／単体：607名
連結子会社　株式会社リペアテック
株式会社マーズフラッグ
株式会社プロトデータセンター
株式会社グーオート
宝路多(上海)広告有限公司
宝路多(上海)旧機動車経紀有限公司

役員（2009年6月23日現在）

代表取締役会長　横山　博一
代表取締役社長　入川　達三
取締役副社長　齊藤　実
常務取締役　横山　宗久
常務取締役　飯村　富士雄
常務取締役　沖村　敦矢
取締役　倉元　進
取締役　宗平　光弘
取締役　白木　享
取締役　清水　茂代司
取締役　神谷　健司
常勤監査役　水野　健一
監査役　塩見　渉
監査役　有馬　義雄

株式情報（2009年3月31日現在）

発行可能株式総数　30,900,000株
発行済株式総数　10,470,000株
株主数　1,609名
所有者別分布状況



大株主（上位10名）

	株主名	持株数（千株）	出資比率（%）
1	株式会社夢現	3,330	31.81%
2	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	867	8.28%
3	横山　博一	822	7.85%
4	横山　順弘	486	4.64%
5	ジェーピーエムシービーオムニバスユーエスペンショントリーティージャスデック380052	466	4.45%
6	シービーホンコンゴジェントハンターホールジーエルエシック	307	2.93%
7	ジェーピーモルガンチェースバンク385065	280	2.67%
8	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	190	1.81%
9	メロンバンクエヌエーアズエージェントフォーイッツクライアントメロンオムニバスユーエスペンション	176	1.68%
10	齋藤　実	169	1.61%

（注）上記出資比率は、自己株式（9,331株）を含めて計算しています。

■株主優待内容変更のお知らせ

（3月末・9月末の株主様に進呈）

当社では、多様化する株主の皆様のニーズにお応えするとともに、長期に渡りご支援いただくことを目的として、株主優待内容の変更を行うこととなりました。 2009年9月30日現在の株主の皆様より、新しい優待内容を適用いたします。また、2009年3月31日を基準日として、3年以上継続保有の株主の皆様を対象とした優待も新設しました。

所有株式数	優待内容（3年未満保有の株主様）	優待内容（3年以上継続保有の株主様）
100株以上500株未満	500円分の図書カード	2,000円相当のカタログギフト
500株以上3,000株未満	2,000円相当のカタログギフト	5,000円相当のカタログギフト
3,000株以上10,000株未満	5,000円相当のカタログギフト	10,000円相当のカタログギフト
10,000株以上	10,000円相当のカタログギフト	15,000円相当のカタログギフト

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
単元株式数	100株
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号　三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	同上
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部　電話（0120）232-711（通話料無料）
公告の方法	電子公告 下記の当社ホームページにて行います。ただし、事故その他のやむを得ない事由により、電子公告によることができない時は、日本経済新聞に掲載いたします。 当社ホームページ URL http://www.proto-g.co.jp/IR/library.html

（ご注意）

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行本支店）にお問合せください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いたします。

当社IRサイトのご案内

【IR情報】URL http://www.proto-g.co.jp/IR/
ニュースリリースや決算説明会のプレゼンテーション資料、株主情報など様々な情報を掲載しています。
また、IRメール配信登録も受付中です。
ご利用中の携帯電話からもIR情報をご覧いただけます。

情報を未来の知恵に
PROTO
株式会社 プロト コーポレーション
〒460-0006 名古屋市中区葵一丁目23番14号
TEL:052-934-2000（代表） http://www.proto-g.co.jp/

受賞

2008年度IR優良企業奨励賞（日本IR協議会）

第14回　ディスクロージャー優良企業選定　新興市場銘柄
（日本証券アナリスト協会）